

和暦	ユリウス	グレゴリオ	天気			中国大返しの主 な河川と難所	明智光秀の動向	その他のできごと
太陰太陽 暦	ユリウス暦	現西暦	京都 (古暦記)	奈良 (多聞院日記)	愛知 (家忠日記)			
天正10年 5月8日	1582年 5月29日	6月8日	晴			高松城を包囲して水攻めを開始		
5月9日	5月30日	6月9日						
5月10日	5月31日	6月10日						
5月11日	6月1日	6月11日						
5月12日	6月2日	6月12日						
5月13日	6月3日	6月13日						
5月14日	6月4日	6月14日						
5月15日	6月5日	6月15日	雨				主君織田信長より徳川家康への役を仰せつける	
5月16日	6月6日	6月16日	雨					
5月17日	6月7日	6月17日	晴			信長への援軍を要請。信長の中国出陣が現実化	家康援役を解任されて坂本城に帰城	
5月18日	6月8日	6月18日	雨					
5月19日	6月9日	6月19日	晴			高松城水攻めの堤防工事が完了		
5月20日	6月10日	6月20日	晴					
5月21日	6月11日	6月21日	晴					三位中将(織田信忠)殿・参川 川(家康)共上洛了(山科音経脚記)
5月22日	6月12日	6月22日	晴					
5月23日	6月13日	6月23日	晴					
5月24日	6月14日	6月24日	晴れたり曇り後雨					
5月25日	6月15日	6月25日	雨					
5月26日	6月16日	6月26日	晴後雨後大雨				丹波龜山城に入城	
5月27日	6月17日	6月27日	雨				鞍馬折籠のため翠宮山に登る	
5月28日	6月18日	6月28日	雨後晴				翠宮山威徳院で里村紹巴らと鞍馬折籠の百韻連歌会を開催	
5月29日	6月19日	6月29日	雨					家康、安土城を訪れて信長に面会、駿河拝領の礼を述べる 信長、安土城を出発して京都本能寺に到着 神戸信孝、四国攻めのため摂津住吉に着陣
6月1日	6月20日	6月30日	晴れたり曇り後止む	大雨	雨		丹波龜山城を進発して本能寺へ向かう	信長、本能寺で茶会をひらき、勅使・公家・堺衆に名物の茶器を披露 同夜、本因坊算砂と碁を打つ 家康、堺遊覧中に本能寺の変の報を受けて避難。近江信楽で宿泊 穴山梅雪、宇治田原で野武士に殺される(家康前謀あり)
6月2日	6月21日	7月1日	晴たり曇り				本能寺の変。信長・信忠父子を殺害 その後、安土城へ向かうが山崎兄弟に瀧田橋を破壊され果たせず 夕方、坂本城へ戻り、諸方に協力要請の書状を送る	午前、柴田勝家、越中魚津城を陥落させる。直後本能寺の変報を聞く 細川藤孝・忠興、剃髪して信長の喪に服する 家康、三河岡崎城に帰還 夕刻、毛利方に本能寺の変報がとどく
6月3日	6月22日	7月2日	晴れたり曇り 雨(兼見卿記/京都)	大雨	雨	夜 - 翌朝の間に本能寺の変報とどく 安国寺惠瓊を自陣に招いて僧戦交渉開始 信長の死を秘して毛利輝元と和議	家臣を近江平定のために派遣する 筒井順慶と結ぶ 近江をほぼ平定	午前、柴田勝家、越中魚津城を陥落させる。直後本能寺の変報を聞く 細川藤孝・忠興、剃髪して信長の喪に服する 家康、三河岡崎城に帰還 夕刻、毛利方に本能寺の変報がとどく
6月4日	6月23日	7月3日	雨(武功夜話/三木)					
6月5日	6月24日	7月4日	-	大雨		中川清秀あてに信長・信忠無事の書状をおくる	安土城陥落 信長の遺体を接収 京極高次・阿閉貞征に命じて近江長浜城を陥落させ、斎藤利三を入れる	津田信澄、大坂城で織田信孝・丹羽長秀らに殺害される
6月6日	6月25日	7月5日	-		雨	有力説によると、この日から中国大返しを開始		
6月6日	6月25日	7月5日	雨(豊鑑/姫路)			沼城に立ち寄る。高松城-沼城間22 km。 全行程200 km 中22 km 踏破	旭川	小早川隆景、備中鞆山城などの圍境地域を堅める 「武功夜話」に、三木の前野長康は手勢500人で、尼崎の恒興へ行き、 秀吉の先方五千人が未の刻(13:00)に播州に到着したと報告をし、与力を乞うと共に 又、尼崎で紀伊守(池田恒興)に面談する予定とある。 (注)天正十年の時制では、申刻(15:00)はあっても、申七刻(17:20)はない、後世(執筆時点)での時制で書いたものか?
6月7日	6月26日	7月6日	-	雨止む		6日から8日の間に姫路城に帰還。沼城-姫路城間70 km。 全行程200 km 中92 km 踏破	砂川 吉井川 千種川 船坂峠 損保川 林田川 夢前川	朝廷が勅使吉田兼見を安土におくり、光秀の勝利を賀賀。 「武功夜話」に、三木の前野長康は手勢500人で、尼崎の恒興へ行き、 秀吉の先方五千人が未の刻(13:00)に播州に到着したと報告をし、与力を乞うと共に 又、「武功夜話」に、「筑前御下知候事、吉井川渡り口難儀の為、 相分け候」と大軍を二手にしたとある。
6月8日	6月27日	7月7日	-		雨	細川藤孝と連絡をとる	坂本城に帰還 秀吉大行軍の情報を得る 上洛して朝廷などに銀子を献上	光秀に呼応した安藤守就が美濃で稲葉良通との戦いで敗死
6月9日	6月28日	7月8日	-	大雨	9日雨の本もある	未明に姫路城を出発 正午に明石に着。姫路城-明石間35 km。 全行程200 km 中127 km 踏破 別働隊、淡路洲本城を占拠 高山右近より光秀の動向を伝えられる	市川 天川 法華山谷川 加古川 明石川	筒井順慶、光秀の誘いを断り、大和郡山城で籠城準備 足利義昭、みずからの京都入りについて吉川元春父子・小早川隆景に命令 秀吉から広田内蔵丞書状「洲本城へ菅平右衛門入城候由注進候間、只今午刻、至大明石令着陣候、明日渡海、…」
6月10日	6月29日	7月9日	-		雨	兵庫に到着。明石-兵庫間18 km。 全行程200 km 中145 km 踏破		
6月11日	6月30日	7月10日	-		雨	尼崎に到着。兵庫-尼崎間26 km。 全行程200 km 中171 km 踏破 栢賢寺で剃髪	武庫川	筒井順慶の説得のため藤田伝五を派遣するが拒まれる この日までに淀城と勝竜寺城を修築 下鳥羽帰陣
6月12日	7月1日	7月11日	-	大雨	雨	富田に到着。尼崎-富田間23 km。 全行程200 km 中194 km 踏破(伊丹経由32km/208km) 布陣して作戦会議 夜は当地に宿営	藻川 猪名川 安威川 芥川	紀伊惣国一揆に出陣要請 頼如と教如の和解が成立
6月13日	7月2日	7月12日	-	大雨	雨	山崎に到着。富田-山崎間6 km。 全行程200 km 踏破。中国大返しを完了 織田信秀と対面 光秀軍と山崎で決戦(山崎の戦い)。勝利 淀城で宿営	山崎の戦い。敗北 勝竜寺城より坂本城へ向かう途中、落ち武者狩りに遭い小栗権で死す	「藤家文書」に秀吉と長秀が順慶への書状で、「今日(6/13)急度令申候、仍而今日 三七榎川を被御越、高槻面御陣取之儀候、明日着西岡表へ可有御陣替候之条、…」とある
6月14日	7月3日	7月13日	-	大雨	15日雨の本もある	近江に入る。三井寺に陣中に光秀の死を知る		堀秀政隊、明智秀満軍を撃破 坂本城落城 徳川家康、光秀討伐のため屋敷熱田まで進軍(秀吉の申し入れで帰陣) 安土城天主、原因不明の火出で焼亡
6月15日	7月4日	7月14日	-	大雨		安土に入る		
6月16日	7月5日	7月15日	-		雨	明智方の近江諸城(長浜城の奥本籠賢、佐和山城の荒木重、山本山城の阿閉貞征・山崎片家)を陥落させて近江平定	首と遺体が本能寺の焼け跡に晒される	
6月17日	7月6日	7月16日	-		雨			斎藤利三、近江堅田(大津市)で捕縛される(洛中引き回しのうえ六条河原で磔刑)
6月18日	7月7日	7月17日	晴後雨					柴田勝家・柴田勝政、近江長浜に進出 河原秀満、甲斐赤松氏旧臣による一揆で討死 満川一益、神流川の戦いで敗北
6月19日	7月8日	7月18日	晴					
6月20日	7月9日	7月19日						
6月21日	7月10日	7月20日						
6月22日	7月11日	7月21日	-					粟田口に光秀と斎藤利三の首塚が築かれる
6月23日	7月12日	7月22日						
6月24日	7月13日	7月23日						
6月25日	7月14日	7月24日						
6月26日	7月15日	7月25日			雨	織田信孝とともに美濃・尾張に入り、光秀方残党を掃討		
6月27日	7月16日	7月26日	風後晴		雨	清洲会議		